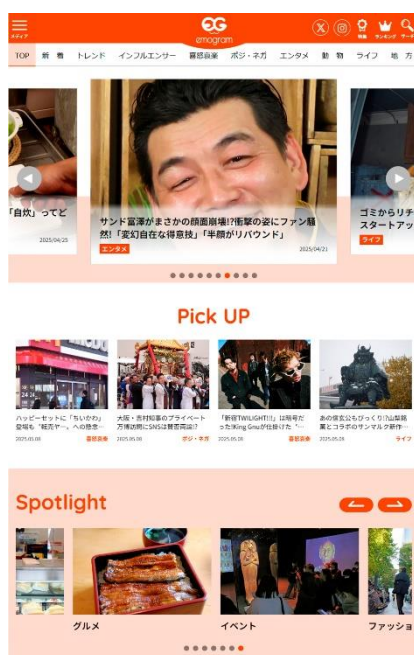


新たな切り口のメディア「エモグラム」

5月20日開設、世の中の「喜怒哀楽」を可視化

産経新聞社は、今後「バズる」ことが予想される話題や情報をいち早く紹介したり、最新のトレンドに対するSNS上の喜怒哀楽の「声」を分析して記事化したりする新たなインターネットメディア「emogram（エモグラム）」を5月20日（火）に開設しました。全てのコンテンツが無料で閲覧できます。

【ホームページ】<https://emogram.sankei.com>



PC版のホームページ画面（イメージ）

エモグラムでは、エンターテインメントやインフルエンサー、動物、グルメ、美容・コスメティック、ファッション、マネー、育児・子育てなど多様なジャンルの最新情報を「ポジティブ」な視点で紹介します。

最大の特徴は、ニュースや話題に対するSNSやネット上の反応を「喜怒哀楽」や「ポジティブ・ネガティブ」に分けて解析し、発信することです。こうした特徴を持つメディアであることから名称を「emotion（感情）」と「gram（記録）」を組み合わせた「emogram（エモグラム）」としました。リアルタイム、かつ深い視点で最新のトレンド情報をお楽しみいただけます。

主な読者ターゲット層は20～30代の女性で、編集部のライターも同年代の女性で構成されています。

既存メディアとは異なる切り口のコンテンツを提供する「エモグラム」。ぜひ一度、ご覧になってください。